

令和 3 年 度

山形県病院事業会計決算審査意見書

山形県監査委員

監 委 第 9 2 号

令和 4 年 9 月 16 日

山形県知事 吉 村 美 栄 子 殿

山形県監査委員 森 谷 仙 一 郎

山形県監査委員 星 川 純 一

山形県監査委員 松 田 義 彦

山形県監査委員 海 老 名 信 乃

令和 3 年度山形県病院事業会計決算の審査意見について

地方公営企業法第 30 条第 2 項の規定により、令和 4 年 6 月 29 日付けで審査に付された令和 3 年度山形県病院事業会計決算について審査した結果、別紙のとおり意見書を提出します。

目 次

第1	審査の概要	1
第2	審査の結果及び意見	
1	審査の結果	1
2	審査の意見	4
第3	決算の概要	
1	事業の概要	6
2	決算報告書	10
3	損益計算書	12
4	貸借対照表	14
5	キャッシュ・フロー計算書	15
6	病院別の状況	16
付	表	
1	経営成績の推移	19
2	経営分析主要比率の推移	20
3	病院別の経営状況	21
4	病院別及び本局の決算状況	22
5	経営状況の推移	23
6	決算状況の推移	25
7	過年度医業未収金残高の年度別推移	31

(注) 1 千円単位で表示したものは、単位未満を原則として四捨五入してあるので、総数と内訳の合計は一致しない場合がある。

- 2 各表の中の符号の用法は、次による。
－：皆無又は該当数字のないもの
0：表章の単位に満たないもの

令和3年度山形県病院事業会計決算審査意見書

第1 審査の概要

1 審査の基準

山形県監査委員監査基準（令和2年山形県監査委員訓令第1号）に準拠して実施

2 審査の種類

決算審査

3 審査の対象

山形県病院事業会計

4 審査の着眼点

- (1) 当該関係書類が事業の経営成績及び財政状態を適正に表示しているか
- (2) 事業が経済性を発揮し、その本来の目的である公共の福祉を増進するよう運営されているか

5 審査の実施内容

審査に付された関係書類について、上記4に掲げた着眼点により、調査照合するとともに、関係職員から説明を聴取し、併せて別途実施した定期監査及び例月出納検査の結果を踏まえて審査を行った。

第2 審査の結果及び意見

1 審査の結果

上記第1により審査した限りにおいて、決算関係書類は、地方公営企業法その他の関係法令に準拠し、企業会計の原則に基づき作成され、事業の経営成績及び財政状態を適正に表示していると認められた。

また、事業は、その目的に沿って運営されていると認められた。

財務に関する事務については、一部に是正、改善を要するものが見られたものの、総体として適正に行われていると認められた。

病院事業の経営状況等については、次のとおりである。

(1) 病院利用者数

入院患者延数は 346,546 人で、前年度に比較して 1,925 人 0.6%増加して

いる。これは、新型コロナウイルス感染症（以下「新型コロナ」という。）の感染拡大により延期していた手術を再開したことなどによるものである。

外来患者延数は 512,628 人で、前年度に比較して 17,653 人 3.6%増加している。これは、新型コロナの感染拡大により延期していた治療や検査を再開したことなどによるものである。

(2) 建設改良費の状況

病院の建設や改修、医療機器等の購入に要する建設改良費は 47 億 4,982 万 9 千円で、前年度に比較して 31 億 9,376 万 3 千円増加している。

その主なものは、資産工事費が 34 億 803 万 6 千円で、新庄病院の改築整備病院本体建設工事 26 億 5,796 万 7 千円、中央病院の空調設備更新工事 2 億 1,879 万円などとなっている。資産購入費は 13 億 2,358 万 5 千円で、中央病院の手術支援ロボット 3 億 8,500 万円、脳血管撮影装置 1 億 9,580 万円などとなっている。

(3) 損益の状況

総収益は 424 億 8,524 万 6 千円で、前年度に比較して 12 億 4,478 万 1 千円 3.0%増加している。これは、新型コロナ対応医療従事者慰労金に係る政府の交付金の皆減などにより特別利益が 4 億 2,345 万 6 千円 33.5%減少したものの、医業収益において患者延数や手術件数の増加等により入院・外来収益等が 17 億 5,981 万 3 千円 6.2%増加したことなどによるものである。

総費用は 400 億 4,177 万 6 千円で、前年度に比較して 3 億 7,352 万円 0.9%増加している。これは、新型コロナ対応医療従事者慰労金の皆減などにより特別損失が減少したものの、患者延数の増加等に伴う材料費やA重油価格の高騰等による経費の増加等によるものである。

この結果、当年度純損益は、前年度に比較して 8 億 7,126 万 1 千円改善し、24 億 4,347 万円の黒字となり、経常損益は、16 億 3,268 万 6 千円の黒字となった。

未処理欠損金は、前年度末の 397 億 7,838 万 1 千円から、373 億 3,491 万 2 千円に減少している。

(4) 病院事業中期経営計画の進捗状況

病院事業局では、県立病院を巡る経営環境の変化に対応するため、事業運営の基本計画である「病院事業中期経営計画(以下「中期経営計画」という。)」において、病院ごとに達成指標を設定し、経営改善に向けた取組を推進している。監査対象年度の実績を見ると、前年度に比較して指標を上回った項目が減少している状況にある。

○中期経営計画における目標と実績

〔「経営の改善」の主な達成指標〕（令和3年度）

区分		中央病院	新庄病院	河北病院	こころの医療センター
平均在院日数	実績	10.4日	14.2日	16.6日	157.3日
	指標	9.9日	14.8日	15.9日	149.8日
病床利用率	実績	69.2%	80.5%	53.7%	91.1%
	指標	73.3%	81.2%	67.2%	95.6%
入院診療単価	実績	85,009円	50,020円	42,764円	23,549円
	指標	80,406円	48,183円	40,403円	23,725円
外来診療単価	実績	22,134円	14,483円	12,455円	8,292円
	指標	21,816円	13,294円	11,916円	9,039円
退院時請求の実施率	実績	68.8%	89.0%	78.8%	82.4%
	指標	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

〔収支計画〕

(単位：百万円)

項目		令和3年度			令和4年度
		指標	実績	比較	指標
経常収益(A)		42,024	41,646	△378	41,687
経常費用(B)		41,550	40,013	△1,537	41,401
経常損益(A-B)		474	1,633	1,159	286
内訳	中央病院	1,135	1,336	201	661
	新庄病院	△55	677	732	133
	河北病院	△182	△36	146	△110
	こころの医療センター	27	△90	△117	54
	本局	△451	△254	197	△452

2 審査の意見

県立病院は、本県における高度医療、専門医療及び三次救急医療等を担うとともに、地域の基幹病院として、質の高い安全・安心な医療サービスを提供している。

特に、新型コロナの対応では、依然として収束の見通しが不透明な中、専用病床を確保して多くの患者を受け入れ、必要な医療を継続的に提供したほか、感染拡大に対応して検査体制を強化するため、山形県PCR自主検査センターを運営するなど、迅速・的確に対応してきたところである。

今後も、各病院の役割と機能の明確化を図り、持続的・安定的な経営基盤の確保に努めるとともに、以下の対応を進めることにより、県民に信頼される県立病院として、県民の医療を守り支える使命を果たすよう期待する。

(1) 財務基盤の強化と財務事務の適正化

令和3年度決算では、純損益が前年度に比較して8億7,126万1千円改善し、事業活動の結果を反映する経常損益は、新型コロナに係る政府の支援施策もあり16億3,268万6千円の経常利益となった。しかしながら、未処理欠損金は373億3,491万2千円、資金の不足額は32億9,788万2千円であり、依然として厳しい経営状態にある。

平成29年度決算において、資金不足比率（流動負債が流動資産を上回る場合に、その差額を事業規模と比較した割合）が10%を超えたことを受けて策定した「資金不足等解消計画」については、新型コロナによる影響など計画策定以降の経営状況を踏まえ、令和4年3月に必要な見直しを行ったところである。これに基づき、ポストコロナを見据え、政府の支援施策を最大限活用しつつ、病院事業局一丸となって資金不足の解消に向けて取り組む必要がある。

特に、この資金不足の大きな要因となっている河北病院の経営改善については、令和元年度以降「河北病院経営健全化計画」に基づき、地域の医療ニーズを踏まえた病床の再編など、経営基盤の強化を進めてきた。こうした中、「資金不足等解消計画」の見直しと同時に新たな健全化計画を策定したところであり、これまでの取組に加えて、地域の関係者等とも調整を図りながら、持続的な経営が可能となる有効な対策を着実に推進することが必要である。

また、財務基盤の強化等の観点から、病院事業管理者をはじめ各病院長など管理職員による的確なマネジメントの下、全ての職員が現下の経営状況を認識し、危機意識とコスト意識を共有することが重要である。その上で、診療報酬の加算

取得による収益の確保や医薬品等の調達効率化による費用の縮減、デジタル技術の活用による業務の効率化などを具体的に進めるとともに、個人医業未収金対策等に引き続き取り組む必要がある。

定期監査においては、病院事業局では、ここ数年、是正、改善を要する指摘事項等が減少傾向にあり、改善が認められるところであるが、一部の病院で前年度と同様の誤りが発生しているなど、適正な事務処理を確保するリスク対応策が十分に浸透していない状況も見受けられる。このため、各病院においては、令和4年度から実施されている内部統制に基づき、組織的な確認作業や進捗管理等に主体的に取り組むとともに、財務事務を主に処理する事務部門と他の部門とが緊密に連携し、情報の伝達・共有を確実に行う必要がある。さらに、本局による各病院に対する会計事務指導等を通して、適正な事務処理が徹底されるよう取り組まれない。

(2) 新庄病院の改築整備

病院機能の向上と県民に信頼されるサービスの提供を実現する観点から、最上二次医療圏唯一の基幹病院である新庄病院の改築整備について、平成30年3月に策定した「山形県立新庄病院改築整備基本計画」に基づき、令和5年度の開院に向け、着実に推進することが必要である。

(3) 医師や専門的な人材の確保・育成

医師の確保を図るため、臨床研修体制の充実や医師の負担軽減のための取組を継続的に進めるとともに、山形大学医学部等や県の関係部局等と連携を強化しながら、医師の安定的な確保に努める必要がある。

医療スタッフについては、職種ごとの人材育成の課題を踏まえ、研修体系の充実・強化を図るほか、認定看護師等の資格取得を計画的に推進することが必要である。

また、病院経営の専門性の高まりや急激な社会環境の変化等に適切に対応するため、医療・保険制度や、診療報酬制度、医療情報システムなど病院の管理運営にかかわる専門的な知識等を持った人材の確保や育成に取り組む必要がある。

近年、医療情報部門や病院経営部門への職員の採用・育成等を進めているところであり、今後も人材の確保・育成を継続されたい。

第3 決算の概要

1 事業の概要

(1) 病院の利用状況

入院患者延数は 346,546 人で、前年度に比較して 1,925 人 0.6%増加している。

病院別に見ると、河北病院で 4,941 人、こころの医療センターで 2,491 人それぞれ減少しているものの、中央病院で 3,455 人、新庄病院で 5,902 人それぞれ増加している。これは、新型コロナの感染拡大により延期していた手術を再開したことなどによるものである。

年度末の病床数は 1,278 床で、前年度と同数である。病床利用率は 74.3%で、前年度に比較して 0.1 ポイント増加している。

外来患者延数は 512,628 人で、前年度に比較して 17,653 人 3.6%増加している。

病院別に見ると、中央病院で 7,908 人、新庄病院で 7,383 人、河北病院で 2,026 人、こころの医療センターで 336 人それぞれ増加している。これは、新型コロナの感染拡大により延期していた治療や検査を再開したことなどによるものである。

人間ドック延利用者数は 1,200 人で、前年度に比較して 306 人 20.3%減少している。これは、新型コロナ対応により受入を一時休止したことによるものである。

区 分	令和3年度 (A)	令和2年度 (B)	前年度に 対する増減 (A-B)	前年度に 対する割合 (A/B×100)%
入院患者延数 (人)	346,546	344,621	1,925	100.6
病床数 (床)	1,278	1,278	0	100.0
病床利用率 (%)	74.3	74.2	0.1ポイント	100.1
外来患者延数 (人)	512,628	494,975	17,653	103.6
人間ドック延利用者数 (人)	1,200	1,506	△306	79.7
延利用者数 (人)	860,374	841,102	19,272	102.3

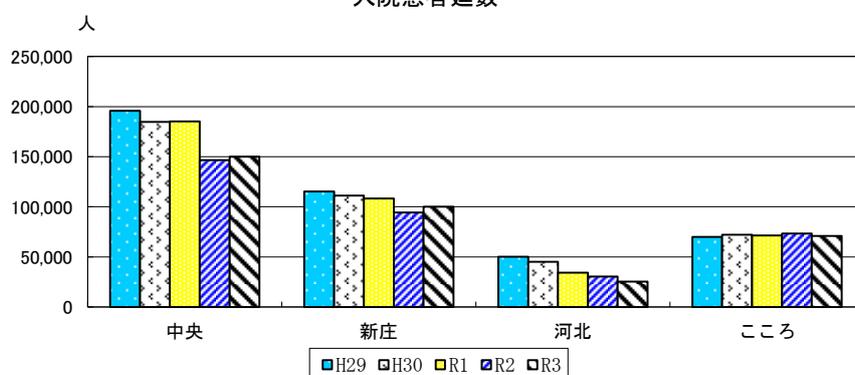
病院別の状況

区分	中央病院	新庄病院	河北病院	こころの医療センター	合計
入院患者延数 (人)	150,066	100,164	25,482	70,834	346,546
前年度に対する増減	3,455	5,902	△4,941	△2,491	1,925
病床数 (床)	594	341	130	213	1,278
病床利用率 (%)	69.2	80.5	53.7	91.1	74.3
平均在院日数 (日)	10.4	14.2	16.6	157.3	12.0(15.0)
外来患者延数 (人)	245,044	169,116	66,660	31,808	512,628
前年度に対する増減	7,908	7,383	2,026	336	17,653
人間ドック延利用者数 (人)	856	261	83	-	1,200
延利用者数 (人)	395,966	269,541	92,225	102,642	860,374

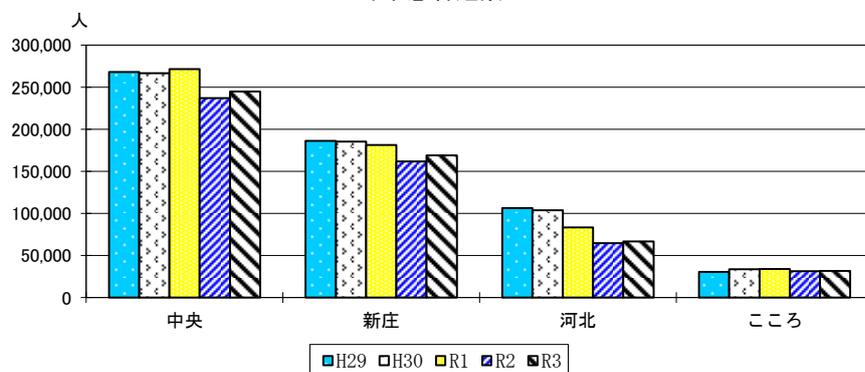
(注) 1 平均在院日数の合計欄は、こころの医療センターを除く3病院の平均で、()内は全病院の平均である。

2 延利用者数(人) = 入院患者延数(人) + 外来患者延数(人) + 人間ドック延利用者数(人)

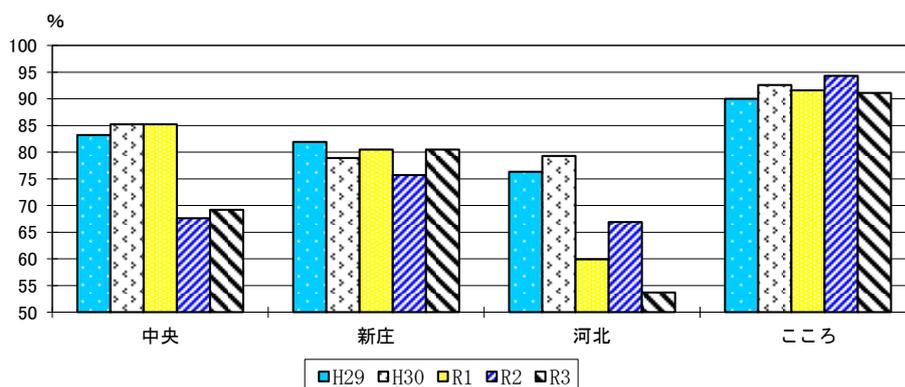
入院患者延数



外来患者延数



病床利用率



(2) 建設事業等の概要

ア 資産工事費の内訳

(単位：千円)

病院名	工事等名	金額
中央病院	空調設備更新工事【令和2～5年度債務負担】	218,790
	外来化学療法センター拡張工事	56,577
	電話交換機更新工事	40,920
	手術室等陰圧化工事	27,269
	浸水対策工事基本設計及び実施設計	6,930
	無停電電源装置等更新工事实施設計	5,445
	リモートステーション盤更新工事实施設計	1,870
	上記工事に係る事務費	43
新庄病院	改築整備 病院本体建設工事【令和2～4年度債務負担】	2,657,967
	改築整備 造成（第二期）工事	199,225
	改築整備 建設工事監理【令和2～5年度債務負担】	56,583
	改築整備 新病院開院支援【令和2～5年度債務負担】	17,380
	改築整備 院内保育所等基本設計及び実施設計	8,479
	改築整備 外構工事修正設計	6,499
	改築整備 病院本体修正実施設計	2,640
	改築整備 敷地造成工事監理（第二期）	1,440
	上記工事に係る事務費	10,236
	上記工事に係る人件費	76,487
	3号公舎給水設備等更新工事	1,430
	感染症外来用トイレエリア整備工事	495
河北病院	配管更新工事【令和3～4年度債務負担】	11,310
	上記工事に係る事務費	21
計		3,408,036

- (注) 1 中央病院の事務費には、建設中利子（4千円）を含む。
2 新庄病院の事務費には、建設中利子（6,514千円）を含む。
3 河北病院の事務費には、建設中利子（1千円）を含む。
4 債務負担行為の場合は、令和3年度の執行額を記載している。

イ 資産購入費の内訳

(ア) 医療機器等整備事業、医師研究調査事業及びドクターヘリ搭載医療機器整備事業

(単位：千円)

病院名	購入台数	金額	主な購入機器
中央病院	84	405,590	脳血管撮影装置（一式、195,800）、生体情報モニタリングシステム（3台、31,900）
新庄病院	30	84,604	白内障・硝子体手術装置（1台、26,950）
河北病院	13	66,746	デジタル式乳房X線撮影装置（1台、34,705）
こころの医療センター	16	48,697	情報通信ネットワーク機器（一式、45,411）
本局	1	160	シュレッダー（1台、160）
計	144	605,797	

(イ) 新型コロナ関連

(単位：千円)

病院名	購入台数	金額	主な購入機器
中央病院	45	566,867	手術支援ロボット（一式、385,000）
新庄病院	29	103,653	回診用X線撮影装置（1台、26,070）
河北病院	23	47,269	生体情報モニタリングシステム（7台、16,555）
計	97	717,789	

ウ リース資産購入費の内訳

(単位：千円)

病院名	金額	主な購入機器
中央病院	16,291	輸液ポンプ等
河北病院	1,918	電話交換機
計	18,209	

2 決算報告書

(1) 収益的収入及び支出

ア 収入

収益的収入は、予算額 417 億 4,271 万 7 千円に対し決算額は 425 億 5,901 万 8,452 円で、8 億 1,630 万 1,452 円増加している。これは、医業収益の入院収益が見込みを上回ったことなどによるものである。

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	決算額のうち仮受消 費税及び地方消費税
病 院 事 業 収 益	41,742,717,000	42,559,018,452	816,301,452	73,773,022
医 業 収 益	29,673,175,000	30,260,574,601	587,399,601	70,867,207
医 業 外 収 益	11,442,430,000	11,459,225,165	16,795,165	2,749,853
特 別 利 益	627,112,000	839,218,686	212,106,686	155,962

イ 支出

収益的支出は、予算額 407 億 63 万 3 千円に対し決算額は 401 億 135 万 8,434 円で、不用額が 5 億 9,927 万 4,566 円となっている。

不用額は、医業費用のうち、材料費及び給与費（各手当ほか）が見込みを下回ったことなどによるものである。

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	翌年度 繰越額	不 用 額	決算額のうち仮払消 費税及び地方消費税
病 院 事 業 費 用	40,700,633,000	40,101,358,434	-	599,274,566	908,744,155
医 業 費 用	39,692,559,000	39,135,256,792	-	557,302,208	908,612,871
医 業 外 費 用	964,730,000	937,691,685	-	27,038,315	-
特 別 損 失	41,344,000	28,409,957	-	12,934,043	131,284
予 備 費	2,000,000	-	-	2,000,000	-

(2) 資本的収入及び支出

ア 収入

資本的収入は、予算額 69 億 2,729 万円に対し決算額は 67 億 3,948 万 7,320 円で、1 億 8,780 万 2,680 円減少している。これは、施設整備工事や医療機器等整備事業において入札請差が生じたことに伴い、企業債の発行が減少したことなどによるものである。

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
病院事業資本的収入	6,927,290,000	6,739,487,320	△ 187,802,680	
企 業 債	3,995,000,000	3,836,100,000	△ 158,900,000	
出 資 金	110,210,000	110,210,000	-	
負 担 金	1,945,242,000	1,945,242,000	-	
その他資本的収入	876,838,000	847,935,320	△ 28,902,680	

イ 支出

資本的支出は、予算額 85 億 566 万 3 千円に対し決算額は 83 億 1,441 万 2,663 円で、翌年度への繰越額が 5,381 万 2 千円、不用額が 1 億 3,743 万 8,337 円となっている。

不用額は、施設整備工事や医療機器等整備事業等において入札請差が生じたことなどにより、建設改良費が減少したことなどによるものである。

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	翌年度 繰越額	不 用 額	決算額のうち仮払消 費税及び地方消費税
病院事業資本的支出	8,505,663,000	8,314,412,663	53,812,000	137,438,337	422,640,142
建 設 改 良 費	4,941,078,000	4,749,829,397	53,812,000	137,436,603	422,640,142
企 業 債 償 還 金	3,564,585,000	3,564,583,266	-	1,734	-

資本的収入額（前年度から繰り越された当該年度の財源に充当する額 6 万 3 千円を含む。）が資本的支出額に不足する額 15 億 7,486 万 2,343 円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 747 万 9,765 円で補填し、なお不足する額は一時借入金 15 億 6,738 万 2,578 円で措置している。

3 損益計算書

(1) 収 益

総収益は 424 億 8,524 万 5,505 円で、前年度に比較して 12 億 4,478 万 1,266 円 3.0%増加している。これは、特別利益において新型コロナ対応医療従事者慰労金に係る政府の交付金の皆減などにより 4 億 2,345 万 6,439 円 33.5%減少したものの、医業収益において患者延数や手術件数の増加等により入院・外来収益等が 17 億 5,981 万 2,659 円 6.2%増加したことなどによるものである。

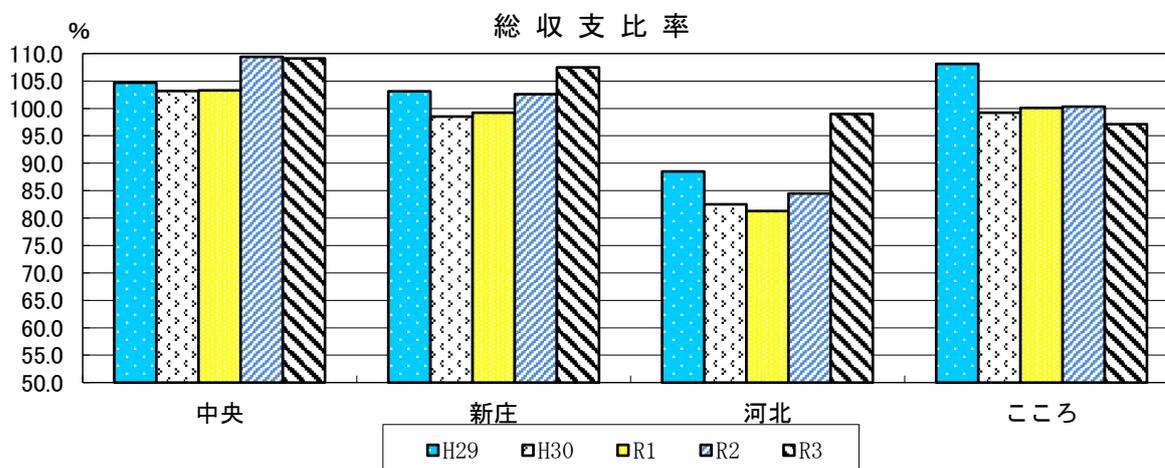
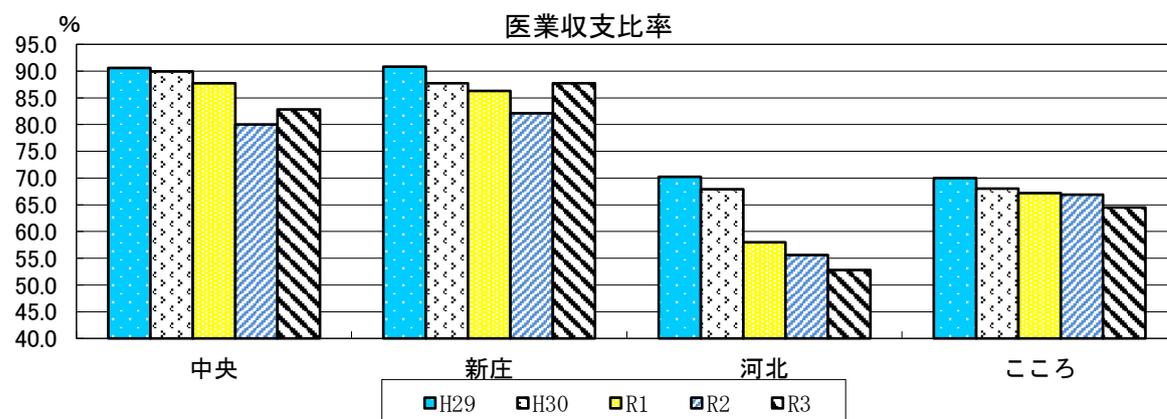
(2) 費 用

総費用は 400 億 4,177 万 5,602 円で、前年度に比較して 3 億 7,352 万 263 円 0.9%増加している。これは、新型コロナ対応医療従事者慰労金の皆減などにより特別損失が減少したものの、患者延数の増加等に伴う材料費やA重油価格の高騰等による経費の増加などによるものである。

(3) 損 益

総収益 424 億 8,524 万 5,505 円に対し、総費用は 400 億 4,177 万 5,602 円となり、24 億 4,346 万 9,903 円の純利益が生じている。

この結果、当年度未処理欠損金は、繰越欠損金 397 億 7,838 万 1,439 円から当年度純利益額を減じ 373 億 3,491 万 1,536 円となっている。



(単位：円、%)

区 分	令和3年度	令和2年度	増 減	増減率
総 収 益	42,485,245,505	41,240,464,239	1,244,781,266	3.0
医 業 収 益	30,189,707,394	28,429,894,735	1,759,812,659	6.2
入 院 収 益	20,524,932,868	19,437,092,939	1,087,839,929	5.6
外 来 収 益	8,966,976,741	8,325,973,216	641,003,525	7.7
そ の 他 医 業 収 益	697,797,785	666,828,580	30,969,205	4.6
医 業 外 収 益	11,456,475,387	11,548,050,341	△91,574,954	△0.8
負 担 金 交 付 金	5,508,193,000	6,111,400,000	△603,207,000	△9.9
そ の 他	5,948,282,387	5,436,650,341	511,632,046	9.4
特 別 利 益	839,062,724	1,262,519,163	△423,456,439	△33.5
総 費 用	40,041,775,602	39,668,255,339	373,520,263	0.9
医 業 費 用	38,226,643,921	37,255,695,408	970,948,513	2.6
給 与 費	21,197,349,506	20,995,062,794	202,286,712	1.0
材 料 費	8,419,981,369	7,926,956,445	493,024,924	6.2
薬 品 費	4,937,064,828	4,599,731,120	337,333,708	7.3
診 療 材 料 費	3,258,701,979	3,108,301,681	150,400,298	4.8
給 食 材 料 費 医 療 消 耗 備 品 費	224,214,562	218,923,644	5,290,918	2.4
経 費	5,902,208,132	5,553,117,157	349,090,975	6.3
減 価 償 却 費	2,444,430,401	2,497,149,028	△52,718,627	△2.1
そ の 他	262,674,513	283,409,984	△20,735,471	△7.3
医 業 外 費 用	1,786,853,008	1,762,553,586	24,299,422	1.4
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	298,683,442	327,582,328	△28,898,886	△8.8
企 業 債 利 息	298,191,430	327,209,116	△29,017,686	△8.9
そ の 他	492,012	373,212	118,800	31.8
そ の 他	1,488,169,566	1,434,971,258	53,198,308	3.7
特 別 損 失	28,278,673	650,006,345	△621,727,672	△95.6
医 業 損 益	△8,036,936,527	△8,825,800,673	788,864,146	△8.9
経 常 損 益	1,632,685,852	959,696,082	672,989,770	70.1
当 年 度 純 損 益	2,443,469,903	1,572,208,900	871,261,003	55.4
前 年 度 繰 越 欠 損 金	39,778,381,439	41,350,590,339	△1,572,208,900	△3.8
当 年 度 未 処 理 欠 損 金	37,334,911,536	39,778,381,439	△2,443,469,903	△6.1

4 貸借対照表

(1) 資産

資産合計は 408 億 21 万 7,106 円で、前年度に比較して 12 億 3,068 万 6,926 円 3.1%増加している。これは、新庄病院改築整備事業により、固定資産が増加したことなどによるものである。

(2) 負債

負債合計は 539 億 7,529 万 4,516 円で、前年度に比較して 13 億 2,299 万 2,977 円 2.4%減少している。これは、企業債の増加等により固定負債が増加したものの、一時借入金の減少等により流動負債が減少したことなどによるものである。

(3) 資本

資本合計はマイナス 131 億 7,507 万 7,410 円で、前年度に比較して 25 億 5,367 万 9,903 円 16.2%増加している。

(単位：円、%)

区 分	令和3年度	令和2年度	増 減	増減率
資 産 合 計	40,800,217,106	39,569,530,180	1,230,686,926	3.1
固 定 資 産	34,452,186,185	32,285,822,041	2,166,364,144	6.7
有 形 固 定 資 産	32,735,547,993	30,877,861,860	1,857,686,133	6.0
無 形 固 定 資 産	11,184,124	11,184,124	-	-
投 資 そ の 他 の 資 産	1,705,454,068	1,396,776,057	308,678,011	22.1
流 動 資 産	6,348,030,921	7,283,708,139	△935,677,218	△12.8
現 金 預 金	569,151,441	355,819,627	213,331,814	60.0
未 収 金	5,699,678,735	6,849,789,535	△1,150,110,800	△16.8
貸 倒 引 当 金	△28,059,940	△29,445,707	1,385,767	4.7
貯 蔵 品	107,243,185	107,525,784	△282,599	△0.3
そ の 他	17,500	18,900	△1,400	△7.4
負 債 資 本 合 計	40,800,217,106	39,569,530,180	1,230,686,926	3.1
負 債 合 計	53,975,294,516	55,298,287,493	△1,322,992,977	△2.4
固 定 負 債	36,913,634,391	36,543,362,036	370,272,355	1.0
企 業 債	23,866,151,102	23,529,269,007	336,882,095	1.4
他 会 計 借 入 金	1,134,291,000	1,134,291,000	-	-
リ ー ス 債 務	41,759,124	33,446,886	8,312,238	24.9
引 当 金	11,871,433,165	11,846,355,143	25,078,022	0.2
流 動 負 債	12,995,131,092	15,186,129,105	△2,190,998,013	△14.4
一 時 借 入 金	2,800,000,000	6,600,000,000	△3,800,000,000	△57.6
企 業 債	3,499,217,905	3,564,583,266	△65,365,361	△1.8
リ ー ス 債 務	16,276,392	13,869,613	2,406,779	17.4
未 払 金	5,048,154,156	3,359,454,522	1,688,699,634	50.3
預 り 金	269,606,639	229,761,704	39,844,935	17.3
引 当 金	1,355,876,000	1,412,460,000	△56,584,000	△4.0
そ の 他 流 動 負 債	6,000,000	6,000,000	-	-
繰 延 収 益	4,066,529,033	3,568,796,352	497,732,681	13.9
資 本 合 計	△13,175,077,410	△15,728,757,313	2,553,679,903	16.2
資 本 金	24,080,395,829	23,970,185,829	110,210,000	0.5
自 己 資 本 金	24,080,395,829	23,970,185,829	110,210,000	0.5
剰 余 金	△37,255,473,239	△39,698,943,142	2,443,469,903	6.2
資 本 剰 余 金	79,438,297	79,438,297	-	-
利 益 剰 余 金	△37,334,911,536	△39,778,381,439	2,443,469,903	6.1

5 キャッシュ・フロー計算書

キャッシュ・フロー計算書は、次のとおりである。

令和3年度山形県病院事業キャッシュ・フロー計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位：円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益 (△当年度純損失)	2,443,469,903
減価償却費	2,444,430,401
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△5,436,098
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	25,078,022
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△56,584,000
長期前受金戻入額	△1,491,875,222
受取利息及び受取配当金	△18,609
支払利息及び企業債取扱諸費	298,683,442
未収金の増減額 (△は増加)	1,154,161,131
未払金の増減額 (△は減少)	1,688,699,634
たな卸資産の増減額 (△は増加)	282,599
預り金の増減額 (△は減少)	39,844,935
資産減耗費 (資金移動を伴わないもの)	37,056,238
長期前払消費税額償却	106,163,256
前払費用の増減額 (△は増加)	1,400
その他	△804,514,807
小計	5,879,442,225
受取利息及び受取配当金	18,609
支払利息及び企業債取扱諸費	△298,683,442
業務活動によるキャッシュ・フロー	5,580,777,392
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△4,749,829,397
国庫補助金等による収入	20,351,000
一般会計からの繰入金による収入	2,055,452,000
その他	835,064,085
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,838,962,312
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
一時借入れによる収入	10,000,000,000
一時借入金の返済による支出	△13,800,000,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	3,836,100,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△3,564,583,266
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,528,483,266
資金増加額 (又は減少額)	213,331,814
資金期首残高	355,819,627
資金期末残高	569,151,441

6 病院別の状況

(1) 中央病院

がん・生活習慣病センター及び救命救急センターを付置し、県全域を診療圏とする三次医療機関及び三次救急医療機関として、本県の高度医療、専門医療の中核病院及び高度急性期病院としての役割を担っている。

入院患者延数は 150,066 人で、前年度に比較して 3,455 人 2.4%増加しており、病床利用率は 69.2%で前年度に比較して 1.6 ポイント上昇している。

外来患者延数は 245,044 人で、前年度に比較して 7,908 人 3.3%増加している。患者紹介率は 74.0%で、前年度に比較して 3.0 ポイント低下している。

医業収益は 185 億 8,019 万 3,795 円で、前年度に比較して 10 億 4,474 万 8,065 円 6.0%増加している。これは、患者延数や手術件数の増加等により入院及び外来収益が増加したことなどによるものである。

医業費用は 224 億 3,345 万 4,371 円で、前年度に比較して 5 億 192 万 4,343 円 2.3%増加している。これは、患者延数の増加等により材料費が増加したことなどによるものである。

この結果、医業損益は 38 億 5,326 万 576 円の損失となり、前年度に比較して 5 億 4,282 万 3,722 円 12.3%改善している。医業収支比率は 82.8%で、前年度に比較して 2.8 ポイント改善している。

当年度純損益は 21 億 4,867 万 8,733 円の純利益となり、前年度に比較して 6,869 万 980 円減少している。

(2) 新庄病院

最上地域唯一の基幹病院として、地域医療機関との連携による地域完結型医療の提供が求められており、医療機能の重点化と二次医療圏を越えた広域的な診療体制の構築や、地域の医療需要に応える総合医療機関としての十分な機能を持つ新病院の開院に向けて、移転改築整備を進めている。

入院患者延数は 100,164 人で、前年度に比較して 5,902 人 6.3%増加しており、病床利用率は 80.5%と 4.8 ポイント上昇している。

外来患者延数は 169,116 人で、前年度に比較して 7,383 人 4.6%増加している。患者紹介率は 49.8%で、前年度に比較して 8.1 ポイント上昇している。

医業収益は 76 億 8,595 万 3,282 円で、前年度に比較して 8 億 8,479 万 3,182 円 13.0%増加している。これは、患者延数や手術件数の増加等により入院及び外来収益が増加したことなどによるものである。

医業費用は 87 億 6,839 万 6,922 円で、前年度に比較して 4 億 8,425 万 5,208 円 5.8%増加している。これは、患者延数の増加により材料費が増加したこと、

引当金の増に伴う退職給付費の増加等により給与費が増加したことなどによるものである。

この結果、医業損益は 10 億 8,244 万 3,640 円の損失となり、前年度に比較して 4 億 53 万 7,974 円 27.0%改善している。医業収支比率は 87.7%で、前年度に比較して 5.6 ポイント改善している。

当年度純損益は 6 億 7,749 万 5,525 円の純利益となり、前年度に比較して 4 億 5,235 万 5,847 円改善している。

(3) 河北病院

西村山地域における基幹病院として、中央病院や地域の医療機関と連携を強化するとともに、緩和ケア病棟及び地域包括ケア病棟を設置するなど、救急医療体制や緩和ケア医療の充実及び在宅支援の強化を図りながら、地域や住民により身近な病院を目指した取組を行っている。

入院患者延数は 25,482 人で、前年度に比較して 4,941 人 16.2%減少しており、病床利用率は 53.7%と 13.2 ポイント低下している。

外来患者延数は 66,660 人で、前年度に比較して 2,026 人 3.1%増加している。患者紹介率は 31.1%で、前年度に比較して 7.8 ポイント低下している。

医業収益は 19 億 7,470 万 1,948 円で、前年度に比較して 7,890 万 1,107 円 3.8%減少している。これは、新型コロナ専用病床確保に伴う一部病床の休床により入院収益が減少したことなどによるものである。

医業費用は 37 億 4,085 万 4,998 円で、前年度に比較して 4,699 万 9,436 円 1.3%増加している。これは、引当金の増に伴う退職給付費の増加等により給与費が増加したことなどによるものである。

この結果、医業損益は 17 億 6,615 万 3,050 円の損失となり、前年度に比較して 1 億 2,590 万 543 円 7.7%悪化している。医業収支比率は 52.8%で、前年度に比較して 2.8 ポイント悪化している。

当年度純損益は 3,805 万 2,066 円の純損失となり、前年度に比較して 5 億 6,458 万 5,329 円改善している。

(4) こころの医療センター

本県の精神科医療の基幹病院として、多様化する精神医療ニーズに対応するため、地域の医療機関や介護・福祉施設との連携を図りながら、患者の早期社会復帰・地域移行の促進を図るとともに、ストレスを起因とするうつ病などのメンタルヘルスや、不登校、発達障がいなどの児童・思春期の心のケアなどの診療体制の充実を図る取組を行っている。

入院患者延数は70,834人で、前年度に比較して2,491人3.4%減少しており、病床利用率は91.1%と3.2ポイント低下している。

外来患者延数は31,808人で、前年度に比較して336人1.1%増加している。患者紹介率は25.4%で、前年度に比較して17.0ポイント低下している。

医業収益は19億4,885万8,369円で、前年度に比較して9,082万7,481円4.5%減少している。これは、職員の新型コロナ感染に伴う新規入院受入制限等により入院収益が減少したことなどによるものである。

医業費用は30億2,018万3,149円で、前年度に比較して2,749万2,341円0.9%減少している。これは、ナースコール設備等の減価償却終了等により減価償却費が減少したことなどによるものである。

この結果、医業損益は10億7,132万4,780円の損失となり、前年度に比較して6,333万5,140円6.3%悪化している。医業収支比率は64.5%で、前年度に比較して2.4ポイント悪化している。

当年度純損益は9,033万9,977円の純損失となり、前年度に比較して9,949万9,283円悪化している。

付 表

1 経営成績の推移

(単位：円)

区 分		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
総 収 益	金額	39,240,387,402	38,206,477,217	40,089,735,071	41,240,464,239	42,485,245,505	
		指数	100.0	97.4	102.2	105.1	108.3
	医 業 収 益	金額	31,401,783,101	31,226,783,803	31,489,217,772	28,429,894,735	30,189,707,394
		指数	100.0	99.4	100.3	90.5	96.1
	医 業 外 収 益	金額	6,480,604,249	6,484,771,723	8,222,781,448	11,548,050,341	11,456,475,387
		指数	100.0	100.1	126.9	178.2	176.8
	うち 一般会計 繰入金	金額	4,751,051,000	4,803,337,000	6,279,305,000	6,111,400,000	5,508,193,000
		指数	100.0	101.1	132.2	128.6	115.9
	特 別 利 益	金額	1,358,000,052	494,921,691	377,735,851	1,262,519,163	839,062,724
		指数	100.0	36.4	27.8	93.0	61.8
総 費 用	金額	38,307,233,095	38,694,124,425	40,198,220,327	39,668,255,339	40,041,775,602	
		指数	100.0	101.0	104.9	103.6	104.5
	医 業 費 用	金額	36,570,553,629	37,032,680,879	38,388,633,094	37,255,695,408	38,226,643,921
		指数	100.0	101.3	105.0	101.9	104.5
	うち 減価 償却費	金額	2,156,179,512	2,061,259,979	2,404,728,042	2,497,149,028	2,444,430,401
		指数	100.0	95.6	111.5	115.8	113.4
	医 業 外 費 用	金額	1,634,995,359	1,603,967,156	1,766,898,823	1,762,553,586	1,786,853,008
		指数	100.0	98.1	108.1	107.8	109.3
	うち 企 業 債 利 息	金額	408,358,883	380,834,591	355,285,824	327,209,116	298,191,430
		指数	100.0	93.3	87.0	80.1	73.0
特 別 損 失	金額	101,684,107	57,476,390	42,688,410	650,006,345	28,278,673	
	指数	100.0	56.5	42.0	639.2	27.8	
当 年 度 純 損 益	金額	933,154,307	△487,647,208	△108,485,256	1,572,208,900	2,443,469,903	
	指数	100.0	△52.3	△11.6	168.5	261.9	

(注) 指数は、平成29年度を100としたものである。

2 経営分析主要比率の推移

(単位：%)

区 分		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
総 収 支 比 率	全国	98.6	98.3	98.5	101.6	—
	山形	102.4	98.7	99.7	104.0	106.1
医 業 収 支 比 率	全国	82.0	81.7	81.9	77.0	—
	山形	85.9	84.3	82.0	76.3	79.0
自 己 資 本 構 成 比 率	全国	13.4	13.1	12.3	13.1	—
	山形	△43.1	△43.0	△44.1	△39.7	△32.3
流 動 比 率	全国	149.6	141.7	132.3	141.1	—
	山形	46.9	44.6	42.1	48.0	48.8
医 業 収 益 対 給 与 費 比 率	全国	60.2	59.8	59.1	66.5	—
	山形	61.1	62.5	63.4	72.6	69.9

(注) 1 全国の数値は、「地方公営企業年鑑」より抜粋したものである。

但し、医業収益には他会計からの繰入れは含まない。

2 給与費には、報酬・包括賃金（法定福利費を含む）及び児童手当は含まない。

3 自己資本構成比率＝（自己資本金＋剰余金）／（負債＋資本）

4 流動比率＝流動資産／流動負債

3 病院別の経営状況

区 分	中央病院	新庄病院	河北病院	こころの 医療センター	合計(平均)
延利用者数 (人)	395,966	269,541	92,225	102,642	860,374
前年度に対する増減	10,965	13,335	△2,873	△2,155	19,272
入院患者延数	150,066	100,164	25,482	70,834	346,546
前年度に対する増減	3,455	5,902	△4,941	△2,491	1,925
外来患者延数	245,044	169,116	66,660	31,808	512,628
前年度に対する増減	7,908	7,383	2,026	336	17,653
人間ドック延利用者数	856	261	83	-	1,200
前年度に対する増減	△398	50	42	-	△306
入院1日平均利用者数 (人)	411.1	274.4	69.8	194.1	949.4
前年度に対する増減	9.4	16.1	△13.6	△6.8	5.2
病床数 (床)	594	341	130	213	1,278
前年度に対する増減	0	0	0	0	0
病床利用率 (%)	69.2	80.5	53.7	91.1	74.3
前年度に対する増減	1.6	4.8	△13.2	△3.2	0.1
平均在院日数 (日)	10.4	14.2	16.6	157.3	12.0(15.0)
前年度に対する増減	0.1	△0.5	0.0	9.6	△0.1(△0.2)
外来1日平均利用者数 (人)	997.0	696.0	274.3	130.9	2,098.2
前年度に対する増減	35.5	33.2	9.4	1.9	80.0
患者紹介率 (%)	74.0	49.8	31.1	25.4	-
前年度に対する増減	△3.0	8.1	△7.8	△17.0	-
外来入院患者比率 (%)	163.3	168.8	261.6	44.9	147.9
前年度に対する増減	1.6	△2.8	49.1	2.0	4.3
入院診療単価 (円)	85,009	50,020	42,764	23,549	59,227
前年度に対する増減	3,145	2,956	1,779	△341	2,826
外来診療単価 (円)	22,134	14,483	12,455	8,292	17,492
前年度に対する増減	469	1,234	541	△467	671
過年度医業未収金期末残高 (円)	118,650,414	135,110,590	31,419,568	18,466,291	303,646,863
前年度に対する増減	△9,936,521	161,150	340,445	1,005,390	△8,429,536
不納欠損額 (円)	2,519,704	653,060	-	-	3,172,764
前年度に対する増減	△1,469,155	601,010	-	-	△868,145

(注) 1 病床利用率 (%) = 入院患者延数 / 年間稼動病床数 × 100

2 外来入院患者比率 (%) = 外来患者延数 / 入院患者延数 × 100

3 平均在院日数の合計欄は、こころの医療センターを除く3病院の平均で、()内は全病院の平均である。

4 不納欠損額は過年度医業収益に対するものである。

4 病院別及び本局の決算状況

(単位：円、%)

区 分	中央病院	新庄病院	河北病院	こころの 医療センター	本 局	合 計
総 収 益	25,800,987,435	9,748,790,206	3,863,655,814	3,053,869,645	17,942,405	42,485,245,505
前 年 度 値	25,782,868,737	8,941,568,012	3,294,964,820	3,191,124,465	29,938,205	41,240,464,239
医 業 収 益	18,580,193,795	7,685,953,282	1,974,701,948	1,948,858,369	-	30,189,707,394
入 院 収 益	12,756,941,319	5,010,219,540	1,089,703,011	1,668,068,998	-	20,524,932,868
外 来 収 益	5,423,706,535	2,449,246,214	830,283,312	263,740,680	-	8,966,976,741
他 医 業 収 益	399,545,941	226,487,528	54,715,625	17,048,691	-	697,797,785
医 業 外 収 益	6,391,526,429	2,056,004,613	1,888,286,741	1,102,715,199	17,942,405	11,456,475,387
うち会計補助金	2,715,152,463	783,594,011	722,683,514	40,526,563	-	4,261,956,551
うち負担金交付金	2,749,709,000	920,087,000	946,818,000	874,946,000	16,633,000	5,508,193,000
特 別 利 益	829,267,211	6,832,311	667,125	2,296,077	-	839,062,724
総 費 用	23,652,308,702	9,071,294,681	3,901,707,880	3,144,209,622	272,254,717	40,041,775,602
前 年 度 値	23,565,499,024	8,716,428,334	3,897,602,215	3,181,965,159	306,760,607	39,668,255,339
医 業 費 用	22,433,454,371	8,768,396,922	3,740,854,998	3,020,183,149	263,754,481	38,226,643,921
給 与 費	11,440,465,467	5,037,265,824	2,241,211,646	2,259,758,447	218,648,122	21,197,349,506
材 料 費	6,065,814,079	1,804,408,143	340,952,440	208,806,707	-	8,419,981,369
うち薬品費	3,608,809,538	1,028,090,880	168,040,038	132,124,372	-	4,937,064,828
うち診療材料費	2,349,043,803	715,614,931	170,529,558	23,513,687	-	3,258,701,979
経 費	3,473,257,556	1,329,670,543	783,884,892	272,185,509	43,209,632	5,902,208,132
減 価 償 却 費	1,283,302,611	545,822,298	351,417,087	263,186,405	702,000	2,444,430,401
資 産 減 耗 費	31,487,482	7,009,261	5,777,983	149,191	-	44,423,917
研 究 研 修 費	139,127,176	44,220,853	17,610,950	16,096,890	1,194,727	218,250,596
医 業 外 費 用	1,202,308,896	296,759,975	158,444,570	120,839,331	8,500,236	1,786,853,008
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	246,020,793	1,487,045	2,144,462	47,923,475	1,107,667	298,683,442
うち企業債利息	246,017,986	1,487,045	2,144,462	47,923,475	618,462	298,191,430
特 別 損 失	16,545,435	6,137,784	2,408,312	3,187,142	-	28,278,673
医 業 損 益	△3,853,260,576	△1,082,443,640	△1,766,153,050	△1,071,324,780	△263,754,481	△8,036,936,527
経 常 損 益	1,335,956,957	676,800,998	△36,310,879	△89,448,912	△254,312,312	1,632,685,852
当 年 度 純 損 益	2,148,678,733	677,495,525	△38,052,066	△90,339,977	△254,312,312	2,443,469,903
前 年 度 値	2,217,369,713	225,139,678	△602,637,395	9,159,306	△276,822,402	1,572,208,900
前 年 度 繰 越 欠 損 金	11,895,799,607	7,785,605,498	13,509,608,160	2,787,279,027	3,800,089,147	39,778,381,439
当 年 度 未 処 理 欠 損 金	9,747,120,874	7,108,109,973	13,547,660,226	2,877,619,004	4,054,401,459	37,334,911,536
医 業 収 支 比 率	82.8	87.7	52.8	64.5	-	79.0
前 年 度 値	80.0	82.1	55.6	66.9	-	76.3
総 収 支 比 率	109.1	107.5	99.0	97.1	6.6	106.1
前 年 度 値	109.4	102.6	84.5	100.3	9.8	104.0
給 与 費 比 率	61.6	65.5	113.5	116.0	-	70.2
前 年 度 値	65.0	71.4	106.6	112.6	-	73.8

(注) 1 医業損益＝医業収益－医業費用 2 経常損益＝医業損益＋医業外収益－医業外費用
3 純損益＝総収益－総費用 4 医業収支比率(%)＝医業収益／医業費用×100
5 総収支比率(%)＝総収益／総費用×100 6 給与費比率(%)＝給与費／医業収益×100

5 経営状況の推移

病院事業の経営状況推移

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年度 増 減	対前年度 増 減 率
延 利 用 者 数 (人)	972,049	841,102	860,374	19,272	2.3%
入院患者延数	399,042	344,621	346,546	1,925	0.6%
外来患者延数	570,365	494,975	512,628	17,653	3.6%
人間ドック延利用者数	2,642	1,506	1,200	△306	△20.3%
入院1日平均利用者数 (人)	1,090.3	944.2	949.4	5.2	0.6%
外来1日平均利用者数 (人)	2,325.3	2,018.2	2,098.2	80.0	4.0%
病 床 数 (床)	1,304	1,278	1,278	0	0.0%
病 床 利 用 率 (%)	82.0	74.2	74.3	0.1ポイント	-
平均在院日数 (日)	12.3<14.8>	12.1<15.2>	12.0<15.0>	△0.1 <△0.2>	△0.8% <△1.3%>
外来入院患者比率 (%)	142.9	143.6	147.9	4.3ポイント	-
過年度医業未収金 (円)	330,408,764	312,076,399	303,646,863	△8,429,536	△2.7%
不 納 欠 損 額 (円)	6,480,144	4,040,909	3,172,764	△868,145	△21.5%

(注) 1 病床利用率 (%) = 入院患者延数 / 年間稼動病床数 × 100

2 外来入院患者比率 (%) = 外来患者延数 / 入院患者延数 × 100

3 平均在院日数欄は、こころの医療センターを除く3病院の平均で、< >内は全病院の平均である。

中央病院の経営状況推移

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年度 増 減	対前年度 増 減 率
延 利 用 者 数 (人)	459,218	385,001	395,966	10,965	2.8%
入院患者延数	185,235	146,611	150,066	3,455	2.4%
外来患者延数	271,610	237,136	245,044	7,908	3.3%
人間ドック延利用者数	2,373	1,254	856	△398	△31.7%
入院1日平均利用者数 (人)	506.1	401.7	411.1	9.4	2.3%
外来1日平均利用者数 (人)	1,097.2	961.5	997.0	35.5	3.7%
病 床 数 (床)	594	594	594	-	-
病 床 利 用 率 (%)	85.2	67.6	69.2	1.6ポイント	-
平均在院日数 (日)	10.6	10.3	10.4	0.1	1.0%
外来入院患者比率 (%)	146.6	161.7	163.3	1.6ポイント	-
過年度医業未収金 (円)	150,518,814	128,586,935	118,650,414	△9,936,521	△7.7%
不 納 欠 損 額 (円)	5,963,694	3,988,859	2,519,704	△1,469,155	△36.8%

(注) 1 病床利用率 (%) = 入院患者延数 / 年間稼動病床数 × 100

2 外来入院患者比率 (%) = 外来患者延数 / 入院患者延数 × 100

新庄病院の経営状況推移

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年度 増 減	対前年度 増 減 率
延 利 用 者 数 (人)	289,869	256,206	269,541	13,335	5.2%
入院患者延数	108,198	94,262	100,164	5,902	6.3%
外来患者延数	181,402	161,733	169,116	7,383	4.6%
人間ドック延利用者数	269	211	261	50	23.7%
入院1日平均利用者数 (人)	295.6	258.3	274.4	16.1	6.2%
外来1日平均利用者数 (人)	746.5	662.8	696.0	33.2	5.0%
病 床 数 (床)	341	341	341	-	-
病 床 利 用 率 (%)	80.5	75.7	80.5	4.8ポイント	-
平均在院日数 (日)	15.0	14.7	14.2	△0.5	△3.4%
外来入院患者比率 (%)	167.7	171.6	168.8	△2.8ポイント	-
過年度医業未収金 (円)	131,756,787	134,949,440	135,110,590	161,150	0.1%
不 納 欠 損 額 (円)	516,450	52,050	653,060	601,010	1,154.7%

(注) 1 病床利用率 (%) = 入院患者延数 / 年間稼動病床数 × 100

2 外来入院患者比率 (%) = 外来患者延数 / 入院患者延数 × 100

河北病院の経営状況推移

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年度 増 減	対前年度 増 減 率
延 利 用 者 数 (人)	117,694	95,098	92,225	△2,873	△3.0%
入院患者延数	34,207	30,423	25,482	△4,941	△16.2%
外来患者延数	83,487	64,634	66,660	2,026	3.1%
人間ドック延利用者数	-	41	83	42	102.4%
入院1日平均利用者数 (人)	93.5	83.4	69.8	△13.6	△16.3%
外来1日平均利用者数 (人)	342.2	264.9	274.3	9.4	3.5%
病 床 数 (床)	156	130	130	-	-
病 床 利 用 率 (%)	59.9	66.9	53.7	△13.2ポイント	-
平均在院日数 (日)	16.0	16.6	16.6	0.0	0.0%
外来入院患者比率 (%)	244.1	212.5	261.6	49.1ポイント	-
過年度医業未収金 (円)	31,166,267	31,079,123	31,419,568	340,445	1.1%
不 納 欠 損 額 (円)	-	-	-	-	-

(注) 1 病床利用率 (%) = 入院患者延数 / 年間稼動病床数 × 100

2 外来入院患者比率 (%) = 外来患者延数 / 入院患者延数 × 100

こころの医療センターの経営状況推移

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年度 増 減	対前年度 増 減 率
延 利 用 者 数 (人)	105,268	104,797	102,642	△2,155	△2.1%
入院患者延数	71,402	73,325	70,834	△2,491	△3.4%
外来患者延数	33,866	31,472	31,808	336	1.1%
人間ドック延利用者数	-	-	-	-	-
入院1日平均利用者数 (人)	195.1	200.9	194.1	△6.8	△3.4%
外来1日平均利用者数 (人)	139.4	129.0	130.9	1.9	1.5%
病 床 数 (床)	213	213	213	-	-
病 床 利 用 率 (%)	91.6	94.3	91.1	△3.2ポイント	-
平均在院日数 (日)	130.9	147.7	157.3	9.6	6.5%
外来入院患者比率 (%)	47.4	42.9	44.9	2.0ポイント	-
過年度医業未収金 (円)	16,966,896	17,460,901	18,466,291	1,005,390	5.8%
不 納 欠 損 額 (円)	-	-	-	-	-

(注) 1 病床利用率 (%) = 入院患者延数 / 年間稼動病床数 × 100

2 外来入院患者比率 (%) = 外来患者延数 / 入院患者延数 × 100

6 決算状況の推移

病院事業の決算状況推移

(単位：円、%)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年度 増減額	対前年度 増減率
総 収 益	40,089,735,071	41,240,464,239	42,485,245,505	1,244,781,266	3.0
医 業 収 益	31,489,217,772	28,429,894,735	30,189,707,394	1,759,812,659	6.2
入 院 収 益	21,614,031,445	19,437,092,939	20,524,932,868	1,087,839,929	5.6
外 来 収 益	9,019,433,616	8,325,973,216	8,966,976,741	641,003,525	7.7
他 医 業 収 益	855,752,711	666,828,580	697,797,785	30,969,205	4.6
医 業 外 収 益	8,222,781,448	11,548,050,341	11,456,475,387	△91,574,954	△0.8
うち 他会計補助金	216,850,681	3,530,077,471	4,261,956,551	731,879,080	20.7
うち 負担金交付金	6,279,305,000	6,111,400,000	5,508,193,000	△603,207,000	△9.9
特 別 利 益	377,735,851	1,262,519,163	839,062,724	△423,456,439	△33.5
総 費 用	40,198,220,327	39,668,255,339	40,041,775,602	373,520,263	0.9
医 業 費 用	38,388,633,094	37,255,695,408	38,226,643,921	970,948,513	2.6
給 与 費	21,512,005,672	20,995,062,794	21,197,349,506	202,286,712	1.0
材 料 費	8,674,281,993	7,926,956,445	8,419,981,369	493,024,924	6.2
うち 薬 品 費	5,019,028,677	4,599,731,120	4,937,064,828	337,333,708	7.3
うち 診療材料費	3,406,814,690	3,108,301,681	3,258,701,979	150,400,298	4.8
経 費	5,438,347,151	5,553,117,157	5,902,208,132	349,090,975	6.3
減 価 償 却 費	2,404,728,042	2,497,149,028	2,444,430,401	△52,718,627	△2.1
資 産 減 耗 費	105,606,652	74,533,919	44,423,917	△30,110,002	△40.4
研 究 研 修 費	253,663,584	208,876,065	218,250,596	9,374,531	4.5
医 業 外 費 用	1,766,898,823	1,762,553,586	1,786,853,008	24,299,422	1.4
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	355,946,541	327,582,328	298,683,442	△28,898,886	△8.8
うち 企業債利息	355,285,824	327,209,116	298,191,430	△29,017,686	△8.9
特 別 損 失	42,688,410	650,006,345	28,278,673	△621,727,672	△95.6
医 業 損 益	△6,899,415,322	△8,825,800,673	△8,036,936,527	788,864,146	△8.9
経 常 損 益	△443,532,697	959,696,082	1,632,685,852	672,989,770	70.1
当 年 度 純 損 益	△108,485,256	1,572,208,900	2,443,469,903	871,261,003	55.4
前 年 度 繰 越 欠 損 金	41,242,105,083	41,350,590,339	39,778,381,439	△1,572,208,900	△3.8
当 年 度 未 処 理 欠 損 金	41,350,590,339	39,778,381,439	37,334,911,536	△2,443,469,903	△6.1
医 業 収 支 比 率	82.0	76.3	79.0	2.7ポイント	-
総 収 支 比 率	99.7	104.0	106.1	2.1ポイント	-
給 与 費 比 率	68.3	73.8	70.2	△3.6ポイント	-

(注) 1 医業損益＝医業収益－医業費用

2 経常損益＝医業損益＋医業外収益－医業外費用

3 純損益＝総収益－総費用

4 医業収支比率＝医業収益／医業費用×100

5 総収支比率＝総収益／総費用×100

6 給与費比率＝給与費／医業収益×100

中央病院の決算状況推移

(単位：円、%)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年度 増減額	対前年度 増減率
総 収 益	24,650,431,590	25,782,868,737	25,800,987,435	18,118,698	0.1
医 業 収 益	19,788,240,253	17,535,445,730	18,580,193,795	1,044,748,065	6.0
入 院 収 益	13,692,828,503	12,002,133,704	12,756,941,319	754,807,615	6.3
外 来 収 益	5,555,980,846	5,137,495,383	5,423,706,535	286,211,152	5.6
他 医 業 収 益	539,430,904	395,816,643	399,545,941	3,729,298	0.9
医 業 外 収 益	4,501,028,644	7,300,658,287	6,391,526,429	△909,131,858	△12.5
うち 他会計補助金	55,143,151	2,835,035,979	2,715,152,463	△119,883,516	△4.2
うち 負担金交付金	3,466,284,000	3,385,709,000	2,749,709,000	△636,000,000	△18.8
特 別 利 益	361,162,693	946,764,720	829,267,211	△117,497,509	△12.4
総 費 用	23,854,694,820	23,565,499,024	23,652,308,702	86,809,678	0.4
医 業 費 用	22,560,907,359	21,931,530,028	22,433,454,371	501,924,343	2.3
給 与 費	11,474,169,516	11,390,454,281	11,440,465,467	50,011,186	0.4
材 料 費	6,451,539,958	5,833,094,865	6,065,814,079	232,719,214	4.0
うち 薬 品 費	3,808,177,009	3,481,689,231	3,608,809,538	127,120,307	3.7
うち 診療材料費	2,516,093,273	2,245,938,876	2,349,043,803	103,104,927	4.6
経 費	3,151,307,224	3,227,540,826	3,473,257,556	245,716,730	7.6
減 価 償 却 費	1,290,377,246	1,304,537,971	1,283,302,611	△21,235,360	△1.6
資 産 減 耗 費	38,726,658	43,100,421	31,487,482	△11,612,939	△26.9
研 究 研 修 費	154,786,757	132,801,664	139,127,176	6,325,512	4.8
医 業 外 費 用	1,272,117,807	1,246,630,023	1,202,308,896	△44,321,127	△3.6
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	298,329,168	272,368,896	246,020,793	△26,348,103	△9.7
うち 企業債利息	298,007,278	272,293,712	246,017,986	△26,275,726	△9.6
特 別 損 失	21,669,654	387,338,973	16,545,435	△370,793,538	△95.7
医 業 損 益	△2,772,667,106	△4,396,084,298	△3,853,260,576	542,823,722	△12.3
経 常 損 益	456,243,731	1,657,943,966	1,335,956,957	△321,987,009	△19.4
当 年 度 純 損 益	795,736,770	2,217,369,713	2,148,678,733	△68,690,980	△3.1
前 年 度 繰 越 欠 損 金	14,908,906,090	14,113,169,320	11,895,799,607	△2,217,369,713	△15.7
当 年 度 未 処 理 欠 損 金	14,113,169,320	11,895,799,607	9,747,120,874	△2,148,678,733	△18.1
医 業 収 支 比 率	87.7	80.0	82.8	2.8ポイント	-
総 収 支 比 率	103.3	109.4	109.1	△0.3ポイント	-
給 与 費 比 率	58.0	65.0	61.6	△3.4ポイント	-

(注) 1 医業損益＝医業収益－医業費用

2 経常損益＝医業損益＋医業外収益－医業外費用

3 純損益＝総収益－総費用

4 医業収支比率＝医業収益／医業費用×100

5 総収支比率＝総収益／総費用×100

6 給与費比率＝給与費／医業収益×100

新庄病院の決算状況推移

(単位：円、%)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年度 増減額	対前年度 増減率
総 収 益	8,717,440,762	8,941,568,012	9,748,790,206	807,222,194	9.0
医 業 収 益	7,356,162,791	6,801,160,100	7,685,953,282	884,793,182	13.0
入 院 収 益	4,887,466,483	4,436,306,509	5,010,219,540	573,913,031	12.9
外 来 収 益	2,216,209,929	2,142,762,945	2,449,246,214	306,483,269	14.3
他 医 業 収 益	252,486,379	222,090,646	226,487,528	4,396,882	2.0
医 業 外 収 益	1,359,197,578	1,977,814,069	2,056,004,613	78,190,544	4.0
うち 他会計補助金	13,881,936	538,926,890	783,594,011	244,667,121	45.4
うち 負担金交付金	1,063,173,000	1,066,693,000	920,087,000	△146,606,000	△13.7
特 別 利 益	2,080,393	162,593,843	6,832,311	△155,761,532	△95.8
総 費 用	8,791,810,181	8,716,428,334	9,071,294,681	354,866,347	4.1
医 業 費 用	8,524,875,078	8,284,141,714	8,768,396,922	484,255,208	5.8
給 与 費	5,132,773,709	4,858,946,027	5,037,265,824	178,319,797	3.7
材 料 費	1,639,294,906	1,559,500,222	1,804,408,143	244,907,921	15.7
うち 薬 品 費	853,303,027	820,429,379	1,028,090,880	207,661,501	25.3
うち 診療材料費	721,933,947	681,674,417	715,614,931	33,940,514	5.0
経 費	1,251,407,761	1,276,587,984	1,329,670,543	53,082,559	4.2
減 価 償 却 費	401,207,261	520,122,373	545,822,298	25,699,925	4.9
資 産 減 耗 費	47,181,617	25,718,778	7,009,261	△18,709,517	△72.7
研 究 研 修 費	53,009,824	43,266,330	44,220,853	954,523	2.2
医 業 外 費 用	256,123,871	271,157,771	296,759,975	25,602,204	9.4
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	1,924,932	1,847,378	1,487,045	△360,333	△19.5
うち 企業債利息	1,924,932	1,847,378	1,487,045	△360,333	△19.5
特 別 損 失	10,811,232	161,128,849	6,137,784	△154,991,065	△96.2
医 業 損 益	△1,168,712,287	△1,482,981,614	△1,082,443,640	400,537,974	△27.0
経 常 損 益	△65,638,580	223,674,684	676,800,998	453,126,314	202.6
当 年 度 純 損 益	△74,369,419	225,139,678	677,495,525	452,355,847	200.9
前 年 度 繰 越 欠 損 金	7,936,375,757	8,010,745,176	7,785,605,498	△225,139,678	△2.8
当 年 度 未 処 理 欠 損 金	8,010,745,176	7,785,605,498	7,108,109,973	△677,495,525	△8.7
医 業 収 支 比 率	86.3	82.1	87.7	5.6ポイント	-
総 収 支 比 率	99.2	102.6	107.5	4.9ポイント	-
給 与 費 比 率	69.8	71.4	65.5	△5.9ポイント	-

(注) 1 医業損益＝医業収益－医業費用

2 経常損益＝医業損益＋医業外収益－医業外費用

3 純損益＝総収益－総費用

4 医業収支比率＝医業収益／医業費用×100

5 総収支比率＝総収益／総費用×100

6 給与費比率＝給与費／医業収益×100

河北病院の決算状況推移

(単位：円、%)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年度 増減額	対前年度 増減率
総 収 益	3,376,112,559	3,294,964,820	3,863,655,814	568,690,994	17.3
医 業 収 益	2,335,852,632	2,053,603,055	1,974,701,948	△78,901,107	△3.8
入 院 収 益	1,350,197,774	1,246,884,426	1,089,703,011	△157,181,415	△12.6
外 来 収 益	934,806,575	770,040,815	830,283,312	60,242,497	7.8
他 医 業 収 益	50,848,283	36,677,814	54,715,625	18,037,811	49.2
医 業 外 収 益	1,031,491,754	1,118,102,814	1,888,286,741	770,183,927	68.9
うち 他会計補助金	1,090,962	92,358,530	722,683,514	630,324,984	682.5
うち 負担金交付金	768,548,000	783,656,000	946,818,000	163,162,000	20.8
特 別 利 益	8,768,173	123,258,951	667,125	△122,591,826	△99.5
総 費 用	4,150,468,877	3,897,602,215	3,901,707,880	4,105,665	0.1
医 業 費 用	4,025,435,406	3,693,855,562	3,740,854,998	46,999,436	1.3
給 与 費	2,414,251,113	2,189,188,439	2,241,211,646	52,023,207	2.4
材 料 費	380,136,803	328,780,028	340,952,440	12,172,412	3.7
うち 薬 品 費	226,345,686	172,626,937	168,040,038	△4,586,899	△2.7
うち 診療材料費	151,593,347	154,746,507	170,529,558	15,783,051	10.2
経 費	764,346,649	766,686,029	783,884,892	17,198,863	2.2
減 価 償 却 費	424,735,015	388,106,504	351,417,087	△36,689,417	△9.5
資 産 減 耗 費	19,402,875	4,422,602	5,777,983	1,355,381	30.6
研 究 研 修 費	22,562,951	16,671,960	17,610,950	938,990	5.6
医 業 外 費 用	118,079,569	125,629,355	158,444,570	32,815,215	26.1
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	3,208,462	2,687,568	2,144,462	△543,106	△20.2
うち 企業債利息	3,208,462	2,687,568	2,144,462	△543,106	△20.2
特 別 損 失	6,953,902	78,117,298	2,408,312	△75,708,986	△96.9
医 業 損 益	△1,689,582,774	△1,640,252,507	△1,766,153,050	△125,900,543	7.7
経 常 損 益	△776,170,589	△647,779,048	△36,310,879	611,468,169	△94.4
当 年 度 純 損 益	△774,356,318	△602,637,395	△38,052,066	564,585,329	△93.7
前 年 度 繰 越 欠 損 金	12,132,614,447	12,906,970,765	13,509,608,160	602,637,395	4.7
当 年 度 未 処 理 欠 損 金	12,906,970,765	13,509,608,160	13,547,660,226	38,052,066	0.3
医 業 収 支 比 率	58.0	55.6	52.8	△2.8ポイント	-
総 収 支 比 率	81.3	84.5	99.0	14.5ポイント	-
給 与 費 比 率	103.4	106.6	113.5	6.9ポイント	-

(注) 1 医業損益＝医業収益－医業費用

2 経常損益＝医業損益＋医業外収益－医業外費用

3 純損益＝総収益－総費用

4 医業収支比率＝医業収益／医業費用×100

5 総収支比率＝総収益／総費用×100

6 給与費比率＝給与費／医業収益×100

こころの医療センターの決算状況推移

(単位：円、%)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年度 増減額	対前年度 増減率
総 収 益	3,108,200,396	3,191,124,465	3,053,869,645	△137,254,820	△4.3
医 業 収 益	2,008,962,096	2,039,685,850	1,948,858,369	△90,827,481	△4.5
入 院 収 益	1,683,538,685	1,751,768,300	1,668,068,998	△83,699,302	△4.8
外 来 収 益	312,436,266	275,674,073	263,740,680	△11,933,393	△4.3
他 医 業 収 益	12,987,145	12,243,477	17,048,691	4,805,214	39.2
医 業 外 収 益	1,093,513,708	1,132,856,473	1,102,715,199	△30,141,274	△2.7
うち 他会計補助金	12,790,632	63,756,072	40,526,563	△23,229,509	△36.4
うち 負担金交付金	879,067,000	857,328,000	874,946,000	17,618,000	2.1
特 別 利 益	5,724,592	18,582,142	2,296,077	△16,286,065	△87.6
総 費 用	3,104,265,455	3,181,965,159	3,144,209,622	△37,755,537	△1.2
医 業 費 用	2,989,129,061	3,047,675,490	3,020,183,149	△27,492,341	△0.9
給 与 費	2,237,696,061	2,296,424,904	2,259,758,447	△36,666,457	△1.6
材 料 費	203,310,326	202,262,780	208,806,707	6,543,927	3.2
うち 薬 品 費	131,202,955	124,985,573	132,124,372	7,138,799	5.7
うち 診療材料費	17,194,123	22,623,331	23,513,687	890,356	3.9
経 費	237,183,157	248,467,992	272,185,509	23,717,517	9.5
減 価 償 却 費	288,408,520	284,382,180	263,186,405	△21,195,775	△7.5
資 産 減 耗 費	295,502	867,903	149,191	△718,712	△82.8
研 究 研 修 費	22,235,495	15,269,731	16,096,890	827,159	5.4
医 業 外 費 用	111,953,897	114,613,607	120,839,331	6,225,724	5.4
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	52,145,152	50,380,458	47,923,475	△2,456,983	△4.9
うち 企業債利息	52,145,152	50,380,458	47,923,475	△2,456,983	△4.9
特 別 損 失	3,182,497	19,676,062	3,187,142	△16,488,920	△83.8
医 業 損 益	△980,166,965	△1,007,989,640	△1,071,324,780	△63,335,140	6.3
経 常 損 益	1,392,846	10,253,226	△89,448,912	△99,702,138	△972.4
当 年 度 純 損 益	3,934,941	9,159,306	△90,339,977	△99,499,283	△1,086.3
前 年 度 繰 越 欠 損 金	2,800,373,274	2,796,438,333	2,787,279,027	△9,159,306	△0.3
当 年 度 未 処 理 欠 損 金	2,796,438,333	2,787,279,027	2,877,619,004	90,339,977	3.2
医 業 収 支 比 率	67.2	66.9	64.5	△2.4ポイント	-
総 収 支 比 率	100.1	100.3	97.1	△3.2ポイント	-
給 与 費 比 率	111.4	112.6	116.0	3.4ポイント	-

(注) 1 医業損益＝医業収益－医業費用

2 経常損益＝医業損益＋医業外収益－医業外費用

3 純損益＝総収益－総費用

4 医業収支比率＝医業収益／医業費用×100

5 総収支比率＝総収益／総費用×100

6 給与費比率＝給与費／医業収益×100

本局の決算状況推移

(単位：円、%)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年度 増減額	対前年度 増減率
総 収 益	237,549,764	29,938,205	17,942,405	△11,995,800	△40.1
医 業 収 益	-	-	-	-	-
入 院 収 益	-	-	-	-	-
外 来 収 益	-	-	-	-	-
他 医 業 収 益	-	-	-	-	-
医 業 外 収 益	237,549,764	18,618,698	17,942,405	△676,293	△3.6
うち 他会計補助金	133,944,000	-	-	-	-
うち 負担金交付金	102,233,000	18,014,000	16,633,000	△1,381,000	△7.7
特 別 利 益	-	11,319,507	-	△11,319,507	皆減
総 費 用	296,980,994	306,760,607	272,254,717	△34,505,890	△11.2
医 業 費 用	288,286,190	298,492,614	263,754,481	△34,738,133	△11.6
給 与 費	253,115,273	260,049,143	218,648,122	△41,401,021	△15.9
材 料 費	-	3,318,550	-	△3,318,550	皆減
うち 薬 品 費	-	-	-	-	-
うち 診療材料費	-	3,318,550	-	△3,318,550	皆減
経 費	34,102,360	33,834,326	43,209,632	9,375,306	27.7
減 価 償 却 費	-	-	702,000	702,000	皆増
資 産 減 耗 費	-	424,215	-	△424,215	皆減
研 究 研 修 費	1,068,557	866,380	1,194,727	328,347	37.9
医 業 外 費 用	8,623,679	4,522,830	8,500,236	3,977,406	87.9
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	338,827	298,028	1,107,667	809,639	271.7
うち 企業債利息	-	-	618,462	618,462	皆増
特 別 損 失	71,125	3,745,163	-	△3,745,163	皆減
医 業 損 益	△288,286,190	△298,492,614	△263,754,481	34,738,133	△11.6
経 常 損 益	△59,360,105	△284,396,746	△254,312,312	30,084,434	△10.6
当 年 度 純 損 益	△59,431,230	△276,822,402	△254,312,312	22,510,090	△8.1
前 年 度 繰 越 欠 損 金	3,463,835,515	3,523,266,745	3,800,089,147	276,822,402	7.9
当 年 度 未 処 理 欠 損 金	3,523,266,745	3,800,089,147	4,054,401,459	254,312,312	6.7
医 業 収 支 比 率	-	-	-	-	-
総 収 支 比 率	80.0	9.8	6.6	△3.2ポイント	-
給 与 費 比 率	-	-	-	-	-

(注) 1 医業損益＝医業収益－医業費用

2 経常損益＝医業損益＋医業外収益－医業外費用

3 純損益＝総収益－総費用

4 医業収支比率＝医業収益／医業費用×100

5 総収支比率＝総収益／総費用×100

6 給与費比率＝給与費／医業収益×100

7 過年度医業未収金残高の年度別推移

(単位：円)

区 分		中央病院	新庄病院	河北病院	こころの 医療センター	合 計
平成 29 年度	未収金残高	178,981,709	134,863,500	31,038,702	20,141,861	365,025,772
	医業収益	19,073,306,333	7,274,656,249	3,137,794,454	1,916,026,065	31,401,783,101
	未収金残高比	0.94%	1.85%	0.99%	1.05%	1.16%
	対前年度比	93.3%	103.3%	95.4%	90.9%	96.8%
	指 数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
平成 30 年度	未収金残高	159,574,409	134,114,890	31,493,842	15,867,801	341,050,942
	医業収益	18,924,403,200	7,311,589,368	2,965,600,284	2,025,190,951	31,226,783,803
	未収金残高比	0.84%	1.83%	1.06%	0.78%	1.09%
	対前年度比	89.2%	99.4%	101.5%	78.8%	93.4%
	指 数	89.2	99.4	101.5	78.8	93.4
令和 元 年度	未収金残高	150,518,814	131,756,787	31,166,267	16,966,896	330,408,764
	医業収益	19,788,240,253	7,356,162,791	2,335,852,632	2,008,962,096	31,489,217,772
	未収金残高比	0.76%	1.79%	1.33%	0.84%	1.05%
	対前年度比	94.3%	98.2%	99.0%	106.9%	96.9%
	指 数	84.1	97.7	100.4	84.2	90.5
令和 2 年度	未収金残高	128,586,935	134,949,440	31,079,123	17,460,901	312,076,399
	医業収益	17,535,445,730	6,801,160,100	2,053,603,055	2,039,685,850	28,429,894,735
	未収金残高比	0.73%	1.98%	1.51%	0.86%	1.10%
	対前年度比	85.4%	102.4%	99.7%	102.9%	94.5%
	指 数	71.8	100.1	100.1	86.7	85.5
令和 3 年度	未収金残高	118,650,414	135,110,590	31,419,568	18,466,291	303,646,863
	医業収益	18,580,193,795	7,685,953,282	1,974,701,948	1,948,858,369	30,189,707,394
	未収金残高比	0.64%	1.76%	1.59%	0.95%	1.01%
	対前年度比	92.3%	100.1%	101.1%	105.8%	97.3%
	指 数	66.3	100.2	101.2	91.7	83.2

(注) 1 医業収益は、当該年度の医業収益である。

2 未収金残高比は、当該年度の医業収益に対する未収金残高の比率である。

3 対前年度比は、前年度未収金残高に対する比率である。

4 指数は、平成29年度を100としたものである。